

淡 雪

令和7年3月

第70号

発行

新潟県スポーツ推進委員協議会
〒950-8570
新潟市中央区新光町4-1
TEL 025-280-5091

編集

新潟県スポーツ推進委員協議会事務局
新潟県観光文化スポーツ部スポーツ課内

会長あいさつ))))



新潟県スポーツ推進
委員協議会会長
水戸部 照夫

関係各位におかれましては、日ごろからスポーツ推進委員の活動に格別なご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

今年は「東京2025世界陸上競技選手権大会」や日本初となる「第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025」の開催が予定されています。そしてスポーツ推進委員関係では「第66回全国スポーツ推進委員研究協議会」が長野県長野市で11月に、「令和7年度北陸地区スポーツ推進委員研修会」が富山県魚津市で6月に、「第64回新潟県スポーツ推進委員大会」が9月に十日町市で開催されます。多くのスポーツ推進委員の皆様の参加をお待ちしております。

スポーツは見るものに感動を与えますが、自らスポーツをすることで、より大きな感動を得られるように思います。地域住民が気軽にスポーツに触れ、健康増進やコミュニティ形成に貢献できるよう、多様なスポーツ活動の機会を作り出しているスポーツ推進委員の存在は、地域社会において非常に重要です。

昨年の能登半島地震などの自然災害が頻発するようになり、地域コミュニティの重要性が改めて浮き彫りになっています。自然災害発生時、地域コミュニティの絆は、被災地の復旧・復興に大きく作用します。コミュニティは地域社会や地域の共同生活の意味で使われますが、スポーツを通じて地域住民同士の結びつきを深めるスポーツ推進委員の役割は、ますます重要になっているといえるでしょう。

各地域のスポーツ推進委員の皆様におかれましては、地域の実態や課題を理解・認識し、地域の特色やニーズに応じたスポーツ推進に取り組んでいただき、誰もが身近にスポーツを楽しめる環境づくりを推進されますことを心から期待しております。

結びに、皆様のますますのご活躍と各地域での生涯スポーツの発展を祈念申し上げ、巻頭のあいさつといたします。

目次

CONTENTS

- ◎会長あいさつ
- ◎令和6年度北陸地区スポーツ推進委員研修会
兼第63回新潟県スポーツ推進委員大会／2
- ◎文部科学大臣表彰受賞者謝辞／3
- ◎令和6年度地区スポーツフェスティバル／3
- ◎令和6年度地区別研修会／4
- ◎生涯スポーツ・体力づくり全国会議2025／6
- ◎令和5年度スポーツ推進委員リーダー養成講習会／6
- ◎スポーツ推進委員の活動紹介／7
- ◎令和6年度表彰者一覧／8
- ◎令和7年度事業計画／8

令和6年度北陸地区スポーツ推進委員研修会 兼第63回新潟県スポーツ推進委員大会

村上市教育委員会生涯学習課 樋口悠太

テーマ：がんばろう！北陸 ～つながろう 生涯スポーツで 高めよう スポーツの価値を～
期 日：令和6年6月29日（土）～30日（日）
会 場：村上市総合文化会館 ほか
参加者数：609名

村上市、新発田市、胎内市を会場に「がんばろう！北陸 ～つながろう 生涯スポーツで 高めよう スポーツの価値を～」をテーマとし、4年に一度の北陸地区及び県大会を兼ねた研修会が開催されました。

初日は、開会式と表彰式が行われ、地域でのスポーツ振興に貢献した方々が表彰されました。続いて行われた講演では、新潟県ハビリテーション大学 地域連携推進室長 助教 若菜 翔哉（わかなしょうや）氏を講師に迎え、「人生100年時代 健康寿命延命における、スポーツ、栄養、社会参加の必要性について ～フレイル予防～」という演題でお話いただきました。

若菜氏は、現代社会において健康寿命を延ばすためには運動だけでなく、栄養や社会参加も重要であると、特にフレイル予防の観点から、日常生活における運動習慣の重要性や地域社会とのつながりが健康維持に寄与することを具体的なデータを交えて講演されました。

講演後にはシンポジウムが開催され、「人生100年時代を支援するスポーツ推進委員」というテーマで議論が行われました。若菜氏をコーディネーターとして、北陸地区の各県から選ばれたスポーツ推進委員が豪雪地帯で楽しむスポーツや独自に考案したスポーツ等の活動事例を発表しました。

2日目には実技研修が行われ、スケートボードや、ボッチャ、チャレンジ・ザ・ゲーム、フラッグフットボール等といった多様なプログラムに分かれて実施しました。これらの実技研修は、単なる技術習得だけでなく、参加者同士の交流やチームワークを育む場ともなり、新たなスポーツを通じて、生涯スポーツの楽しさと価値を実感いただく機会になりました。

また、本市が誇る国内最大規模の屋内スケートボード施設「村上市スケートパーク」に多くの参加者が早朝から見学に来られたことは、村上市民として喜ばしく思います。

今回の研修会が北陸4県及び県内市町村の地域間連携を深める機会となり、参加者の皆様がそれぞれの地域での活動に対する意識を高め、新たなネットワークを築くことができたと同時に、生涯スポーツの普及促進に向けた具体的なアクションプランを考えるきっかけとなったものと思います。

結びに、本研修会の成功には多くの方々のご協力があったことを感謝申し上げます。今後とも地域スポーツの振興に向けて、一丸となって取り組んでいきましょう。2日間ありがとうございました。



令和6年度 文部科学大臣表彰受賞者謝辞



三条市スポーツ推進委員
味田 克博

この度、第65回全国スポーツ推進委員研究協議会宮崎大会において、文部科学大臣表彰を受賞させていただきました。大変光栄で身の引き締まる思いです。今回の受賞は、家族、スポーツ推進委員の諸先輩方や仲間、行政の方々のおかげと心から

感謝申し上げます。

40年以上、「スポーツの楽しさを伝えることが一番」を信念にまいりました。スポーツ推進委員は、スポーツの語源「デポルターレ」の意味のとおり、スポーツで「楽しさ」を感じてもらえるきっかけづくりを担っています。

今後も地域の皆様とともに、スポーツを通じた活気ある社会づくりに邁進し、生涯スポーツの発展や健康寿命の向上に努めたいと思います。



新潟市スポーツ推進委員連盟
及川 幸子

この度、文部科学大臣表彰を受賞させていただきました。誠にありがとうございます。御礼申し上げます。平成元年、新潟市より体育指導委員として委嘱状をいただき35年になりました。長く続けて来られましたのも行政の皆様からのご

指導いただきましたことと、地域の皆様のあたたかいご協力のおかげです。これまでの35年はスポーツを通して私が育てて頂いてきた年月でもあります。改めて、感謝申し上げます。長く健康であるためにも、これからも年代を問わず楽しむスポーツを続けてゆきたいと思っています。

ニュースポーツの普及、地域のスポーツ振興に微力ながら携わって参りたいと思っております。

令和6年度 地区スポーツフェスティバル

●佐渡市スポーツ推進委員協議会●

期 日：令和6年9月23日（月祝）

会 場：ヒルトップアリーナ佐渡

参加者：64名

内 容：ニュースポーツフェスティバル

- ・フットホッケー
- ・室内モルック
- ・卓球バレー



佐渡地区では、スポーツ推進委員が子どもから高齢者までのさまざまな世代が楽しく運動・レクリエーション活動を実施し、活気ある日々を過ごしてもらえるよう、ニュースポーツの普及に取り組んでいます。

今年度のスポーツフェスティバルは、子どもから高齢者までがニュースポーツを楽しみ、交流を深めることを目的に「ニュースポーツフェスティバル」を開催しました。

このフェスティバルを開催するにあたり、佐渡市スポーツ推進委員は、子どもも高齢者も楽しみながら運動できる環境を考え、参加した子どもたちも高齢者の皆様にも、誰もが運動の楽しさを体感してもらえる内容にしました。

参加者はさまざまなニュースポーツを体験し、楽しく体を動かし、世代間や参加者同士の交流を深めました。参加者の中で一番楽しかった種目は「卓球バレー」でした。

これからも研修の成果を活かし、楽しく有意義なスポーツフェスティバルを開催していきます。

●●●● 令和6年度 地区別研修会 ●●●●

● 上越地区研修会 ●

期 日：令和6年7月7日（日）

会 場：上越市総合体育館

内 容：講義「気候地域の自然環境を活かした健康づくりウォーキング
～コース設定と歩き方～」

講師 新潟大学名誉教授 医学博士 篠田 邦彦 氏

※日本ウォーキング協会では、特に健康づくりの為に歩く歩行と、散歩などのウォーキングと区別するためにウォーキングと表記している

実技 「ワンボッチャ」

講師 上越市スポーツ推進委員会



講義では、正しいウォーキング方法に加え、健康維持には運動がいかに大切か、継続して運動する意義はなにか等を学びました。ウォーキングの実技では、正しい歩行姿勢について学び、肩甲骨を動かす腕の振り方や腰が前に出る動きなど、講師の指導のもと、各参加者が動きを指摘し合いながら行いました。

参加者全員で行ったワンボッチャ体験研修では、担当地区委員が講師とともに審判を務め、ルール説明や簡単な実技指導をしながらゲームを進めました。日頃からボッチャを経験している委員が多いため、レベルの高いゲームが繰り広げられました。

上越地区のスポーツ推進委員同士の交流も深めることができ、大変良い研修会でした。

（文責 上越市スポーツ推進委員 西條 玲）

● 中越地区研修会 ●

開催地：弥彦村

会 場：弥彦体育館

期 日：令和6年10月5日（土）

参加者：12市町村 66名

内 容：JSPO-ACP（アクティブチャイルドプログラム）の実践

テーマ：～幼児期からの運動・遊びの紹介～

講 師：青柳 彩 氏（長岡市スポーツ協会所属）



今回の研修会では、「JSPO-ACP（アクティブチャイルドプログラム）」を実際に体験しました。参加者からは、「こども向けの事業を持っているので、ぜひ持ち帰って実践したい」との声が聞かれました。さらに「高齢者が対象の事業でやりたい」という声もありました。研修会の参考書としてJSPO-ACPのガイドブックを参加者の皆さんに1冊ずつ配布させていただきました。この研修で学んだことを今後の活動に役立てていただければ幸いです。研修会後に行われた情報交換会では、有意義な交流が図られていました。

（文責 弥彦村教育委員会社会教育課 白井）

● 下越地区研修会 ●

期 日：令和6年4月20日（土）～21日（日）

会 場：講演 阿賀野市安田交流センター 風とびあ

実技 阿賀野市笹神体育館

参加者：45名（うち行政職員11名）

内 容：講演 「阿賀野市子どもの体力向上支援事業について
～幼児期からの運動で得られること～」

講師 阿賀野市総合型クラブ クラブマネージャー 土岐 一希 氏

実技 楽しさが先導する運動あそび

講師 阿賀野市総合型クラブ クラブマネージャー 土岐 一希 氏



下越地区研修会は、1日目に講演を行い、阿賀野市総合型クラブが実施している子どもの体力向上支援事業について、幼児期からの運動の必要性を学びました。同クラブは、幼児期からの運動習慣の定着化と運動能力の向上を目的としたコーディネーショントレーニングの運動指導を実施しており、運動能力測定と併せることで現状の体力状況を確認しながら、より効果的な運動指導を行う取り組みとなっていました。2日目は、1日目に講演いただいた幼児期の運動指導として実践しているコーディネーショントレーニングの方法や器械体操の導入方法など体験しながら研修を行いました。この研修会で学んだことを今後のスポーツ推進活動に活用できればと考えています。

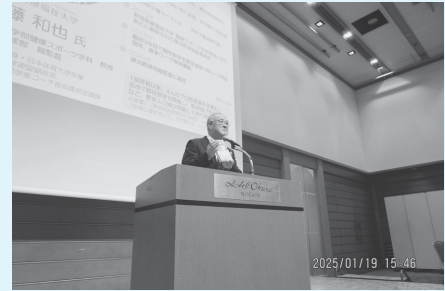
●新潟地区研修会●

新潟市スポーツ推進委員連盟新年研修会について
 新潟市スポーツ推進委員連盟 企画部 大 滝 和 成

当連盟では、市民へのスポーツ指導・助言に必要な知識の習得や委員の資質向上を図るため、毎年度、外部講師を招いて研修会を開催しています。本年度は、委員113名参加の下、新潟明訓高校を8回甲子園に導き、現在、新潟医療福祉大学の教授で硬式野球部総監督の佐藤和也氏から「活き活きたスポーツ現場の実現に向けて」と題して講演を賜りました。

講師からは、長年のスポーツ指導の経験に基づき、スポーツの意義、勝利至上主義でない「競争」の大切さや、スポーツ指導は「楽しい→もっとやる→上手になる→結果が出る→楽しい」とのサイクルにより、「努力は夢中になれない」こととなることなどのお話をうかがいました。

講師の実践に基づく考え方は、私たち委員にとっても意義あるものであり、これらも踏まえ、各地域におけるスポーツの推進活動に一層励んでまいりたいと思います。



●佐渡地区研修会●

- 【前期】 期日：令和6年6月8日（土）
 会場：佐渡市総合体育館
 【初任者研修会】参加者20名
 【ブロック研修会】参加者45名
- 【後期】 期日：令和6年11月17日（日）
 会場：小木B&G海洋センター
 【総合研修会】参加者38名



前期の研修会は、午前と午後に分かれて実施されました。午前中は、初任者研修会として「スポーツ推進委員の役割と期待されること」および「スポーツ推進委員リーダー養成講習会に参加して」の講義が行われました。併せて、フットホッケーの実技研修も実施されました。

午後には、ブロック研修会が行われ、佐渡市消防署職員による「普通救命講習」が開催されました。また、モルックの実技研修も併せて行われ、実践的な学びの機会となりました。

後期の総合研修会では、カイロプラクターの石川氏をお招きし、「フレイルを予防し健康寿命を延ばそう」というテーマで講義が行われました。さらに、実技研修としてフラッグフットボールが実施されました。

これらの研修で学んだ内容を今後の活動に生かし、さらなるスキルアップを図っていきたくと考えています。

上越地区スポーツ推進委員協議会
 中越地区社会体育研究協議会
 下越地区スポーツ推進委員協議会
 新潟市スポーツ推進委員連盟
 佐渡市スポーツ推進委員協議会

— 皆様のスポーツ活動をお手伝いします —

生涯スポーツ・体力づくり全国会議2025 ～人・スポーツ・未来～

新潟県スポーツ推進委員協議会 会長 水戸部 照 夫

期 日：令和7年2月7日（金） 会 場：石川県金沢市石川県立音楽堂

【概要】

- 趣 旨：令和4年3月に策定された第3期スポーツ推進計画では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策として、共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進、地方創生・まちづくりなどを挙げており、異なる分野の関係組織が連携して、一体感を持って取組を推進することが求められている。そこで、本会議では、スポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、第3期スポーツ基本計画を踏まえた今後のスポーツ推進方策について検討する。
- 全体テーマ：『スポーツの価値』の更なる向上を目指して
- 全 大 会：「国民のスポーツを通じたライフパフォーマンスの向上に向けて」
- 分 科 会：
 - ◎第1分科会：女性のライフステージに応じた運動習慣の確立と健康増進に向けた多面的アプローチ ～運動・スポーツの多様なかたちと役割を考える～
 - ◎第2分科会：『災害とスポーツ/フェーズ1～』避難所等におけるスポーツ・レクリエーション関係者の役割 ～人との関わり、コミュニケーションをとおした心と体の健康づくり～
 - ◎第3分科会：『災害とスポーツ/フェーズゼロ』減災のためにスポーツ・運動指導者ができることと災害時支援のための基礎知識
 - ◎第4分科会：スポーツがもたらす可能性について ～パラスポーツからみたスポーツの価値を考える～

【会議に参加して】

全大会では、ライフパフォーマンスについてトークセッションがあり、困難な状況に陥ったとしてもそれを乗り換える力であり、それぞれのライフステージにおいて、環境変化や加齢等に心身機能を適応させながら、個々の課題解決や目標達成に向けて発揮できるように、各世代のライフステージにおけるセルフチェックの必要性などがトークセッションされました。

分科会では、第2分科会に参加し、災害時に避難所等におけるスポーツ・レクリエーション関係者の役割をテーマにシンポジウムがありました。コーディネーターやパネリストの方々も阪神淡路大震災・東日本大震災・能登半島地震の被災者であり、どうやって被災者とコミュニケーションをとって避難所でコミュニティを作っていたかを体験談をもとに実技を交えてトークセッションしていただきました。感想としてはコミュニティの大切さとスポーツ・レクリエーションの力を実感しました。

令和5年度 スポーツ推進委員リーダー養成講習会

【カリキュラム・概要】

- 期 日：令和6年3月9日（土）12時30分～18時15分、10日（日）9時30分～16時00分
 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟3階311号室） 参加者：76名
 内 容：講義① 第3期スポーツ基本計画について
 講義② スポーツ推進委員の資源と役割
 講義③ 学校運動部活動の地域移行と地域スポーツの変容
 講義④ リスクマネジメント
 演習① 地域におけるスポーツ環境課題～縮小化するスポーツと推進委員～
 講義⑤ 総合型地域スポーツクラブの発展と推進委員
 講義⑥ 地域スポーツのマネジメントと連絡調整
 演習② 連絡調整の具現化－課題別に見た連絡調整と推進委員の関わり－
 演習③ スポーツ推進委員の選任と委嘱～その課題と研修のあり方～
 演習④ 初任者研修のあり方

【講習会に参加して】

妙高市スポーツ推進委員 郷戸 諭

リーダー養成講習会に参加させていただき、スポーツ推進委員の役割や求められることの理解を深めることができました。また、少子化・人口減少により働き方や生活様式の変化からスポーツへの価値観の変化、学校運動部活動の地域移行等の各課題があること。更には、新型コロナウイルス感染症の影響からスポーツ機会の減少によって体力低下や交流機会の減少といった悪影響があることを再認識することができました。

演習では、各課題に対して他の参加者と議論する機会や各地域での取り組み内容を知ることができ充実した時間となりました。

研修会で得たことを今後の活動に活かし、行政や関係団体等と協力しスポーツを通じて地域活性化に努めていきたいと思っています。

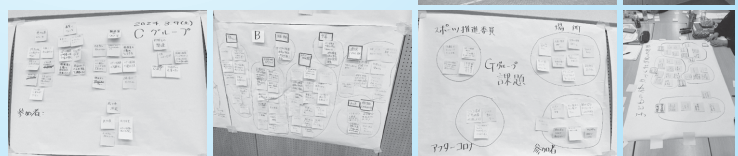
佐渡市スポーツ推進委員 本間 啓介

2日間というタイトな日程の中「スポーツ推進委員リーダー養成講習会」に参加させていただきました。

講義と演習があり、演習では各グループに分かれて、活発な意見交換、発表などを行いました。

全国各地から集まった講習会、意見交換の中にかかえている問題点など共通する事が多く、とてもためになる有意義な時間でした。

今後の地域での活動の中にかかせていけたらと思います。



スポーツ推進委員の活動紹介

【新潟地区】

新潟地区は、8つの行政区でそれぞれ運営する区スポーツ推進委員協議会で主に構成され、106の小学校校区で243人のスポーツ推進委員が活動しています。

連盟会長・各区の会長等からなる理事会をはじめ、総務・企画の2専門委員会のもと、連盟研修会の企画・運営から、連盟広報誌の編集等を行うとともに、各区における実技研修においても精力的に活動しています。

活動紹介①

新潟市スポーツ推進委員連盟 熊木佳男（秋葉区）

期 日：令和6年5月25日（土）

会 場：新潟市秋葉区総合体育館 参加者：74名

内 容：実技研修「ふらばーるバレーボール」・「卓球バレー」

今回は、新潟市自主研修会の担当区として、「卓球バレー」・「ふらばーるバレーボール」2種目を紹介しスポーツ推進委員の親睦を図るため、混成チームによる実技を行いました。

ふらばーるバレーボールは、三角おにぎり型のボールを使用し、頭と体を使う楽しい競技で、卓球バレーは、障がい者スポーツのためルールも簡単で手軽に楽しく出来る競技です。

最初は何の競技も、混成チームのためお互いが遠慮がちでしたが、次第に声を掛け合い、楽しく競技を行っているのが印象的でした。今回は、「静」と「動」の競技でしたが参加者から「楽しかった」と「良かった」と感謝を言われたことに喜びを感じました。

本研修会で学んだことを地域のスポーツ推進に活かしていきたいと考えています。



活動紹介②

新潟市スポーツ推進委員連盟 高橋一栄（西蒲区）

期 日：令和6年6月1日（土） 会 場：中之口体育館 参加者：25名

内 容：実技研修「ウォーキングフットボール」

講 師：日本ウォーキングフットボール連盟公認 コーディネーター 藤巻清明先生

新潟市西蒲区における生涯スポーツ活動のより一層の充実と推進を目指すとともに、スポーツ推進委員及び行政担当者の資質向上と相互の親睦を図ることを目的として、毎年種目を変えて自主研修会を開催しています。今回は、「ウォーキングフットボール」の実技研修を行いました。

本競技のコートは縦35m横25mで、6対6、試合時間はハーフ7分～10分です。走らない、接触・スライディング・ヘディング禁止、相手がボールを保持している時は取りに行ってはならない等のルールがあります。子どもから高齢者まで、誰でも楽しくプレーできるところが魅力です。さらに注目される理由は、歩くことによる有酸素運動の効果で、健康増進、認知症予防、運動予防医療の視点もあります。実技に参加してみると、頭も体も使い、汗も出ます。

幅広い年代で楽しむことができますし、何より、「勝つ」ことよりも「楽しむ」ためのスポーツです。



※実技体験等を受けたい方は、下記へ連絡してみてください。

コーディネーター 藤巻清明（携帯：080-1077-6408 メール：K08010776408@gmail.com）

令和6年度 全国連合表彰・中ブロック表彰・北陸地区表彰・県スポ推表彰

公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合表彰				
☆功労者表彰				
齋藤 政一 (新潟市)	石崎 協 (柏崎市)	高橋 陽一 (十日町市)	柳原 興子 (燕市)	
☆30年勤続表彰				
新田 健富 (新潟市)	福井 栄 (加茂市)	石澤 健一 (糸魚川市)	高橋 一子 (聖籠町)	
☆スポーツ推進委員優良団体表彰				
令和6年度 推薦なし				
☆感謝状 (退任役員等)				
藤巻 義明 (十日町市)				

中ブロックスポーツ推進委員連絡協議会表彰				
金子 和由 (新潟市)	佐藤 仁 (長岡市)	碓井 洋子 (新発田市)	櫻澤 正一 (十日町市)	小林 博 (燕市)
嶋田 友宏 (糸魚川市)				

北陸地区スポーツ推進委員協議会表彰				
網 紀子 (長岡市)	田村万里子 (長岡市)	甫仮 弘毅 (柏崎市)	佐藤 光彦 (柏崎市)	木村 浩徳 (新発田市)
大塚 謙児 (小千谷市)	齊藤 圭太 (見附市)	小林美智子 (燕市)	西野 要一 (燕市)	木村 正樹 (燕市)
植木 浩美 (妙高市)	渡辺 隆 (関川村)			

新潟県スポーツ推進委員協議会表彰				
阿部 和彦 (新潟市)	前山多恵子 (新潟市)	茂澤 正樹 (長岡市)	重山 朱実 (長岡市)	渡辺まり子 (長岡市)
山田 豊 (長岡市)	泉 有一 (長岡市)	野口 富枝 (長岡市)	川上 久志 (長岡市)	大谷内洋光 (長岡市)
岩野みどり (長岡市)	樺澤 清文 (長岡市)	星野しほり (長岡市)	佐々木秀和 (長岡市)	三鍋多恵子 (長岡市)
佐藤 秀明 (長岡市)	野澤百理香 (長岡市)	早川 大樹 (長岡市)	高野ひふみ (長岡市)	藤井 憲子 (長岡市)
渡辺 孝 (上越市)	高橋 裕 (上越市)	宮島 勝行 (上越市)	坂井 智英 (三条市)	中林 未紗 (加茂市)
渡邊 常教 (村上市)	時田 翔太 (村上市)	板谷越葉月 (村上市)	松本 和幸 (村上市)	本保 真 (村上市)
斎藤外志範 (村上市)	菅原 将 (村上市)	大滝 仁志 (村上市)	木村イエ子 (五泉市)	山本 浩平 (佐渡市)
本田 充 (佐渡市)	本間アユミ (佐渡市)	水戸部正俊 (胎内市)	渡辺 勝照 (弥彦村)	福原亜矢子 (津南町)
相沢 朋宏 (津南町)	相沢 美久 (津南町)	遠藤 香織 (刈羽村)	加藤 沙織 (関川村)	渡邊 愛 (関川村)

▶ 令和7年度 新潟県スポーツ推進委員協議会事業計画 ◀

事業名	期日	会場	事業名	期日	会場
会計監査	令和7年4月15日 (火)	新潟市内	北陸地区スポーツ推進委員研修会	令和7年6月28日 (土) ~29日 (日)	富山県
第1回理事会・評議員会	令和7年5月13日 (火)	新潟市内	第64回新潟県スポーツ推進委員大会	令和7年9月6日 (土) ~7日 (日)	十日町市
第2回理事会	令和7年6月10日 (火)	新潟市内	生涯スポーツ・体力づくり全国会議2026	未定	栃木県
第3回理事会	令和8年2月17日 (火)	新潟市内	スポーツ推進委員リーダー養成講習会	未定	東京都
役員会	令和8年1月13日 (火)	新潟市内	地区スポーツフェスティバル	各地区	各地区
表彰選考会	令和7年5月13日 (火)	新潟市内	地区研修会	各地区	各地区
全国スポーツ推進委員連合総会	令和7年6月	東京都	広報「淡雪」発行	3月	-
第66回全国スポーツ推進委員研究協議会	令和7年11月13日 (木) ~14日 (金)	長野県			